

2025~2032年度の長期マージン（案）

2023年 2月13日

1. 2025~2032年度

〔単位：MW〕

連系線	方向	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	備考
北海道本州間 連系設備	北海道⇒東北	170	130	130	130	130	130	130	130	最大需要時の値(1月平日夜間)
		360	320	320	320	320	320	320	320	マージン最大値(8月平日夜間)
	東北⇒北海道	510	470	470	470	470	470	470	470	最大需要時の値(1月平日夜間)
		610	570	570	570	570	570	570	570	マージン最大値(8月平日夜間)
東北東京間 連系線	東北⇒東京	40~490	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	
	東京⇒東北	40	0	0	0	0	0	0	0	
東京中部間 連系設備	東京⇒中部	600	600	600	600	600	600	600	600	
	中部⇒東京	600	600	600	600	600	600	600	600	
中部北陸間 連系設備	北陸⇒中部	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中部⇒北陸	0~510	0~510	0~510	0~510	0~510	0~510	0~510	0~510	
北陸関西間 連系線	関西⇒北陸	0	0	0	0	0	0	0	0	
	北陸⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0	
中部関西間 連系線	中部⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0	
	関西⇒中部	0	0	0	0	0	0	0	0	
関西中国間 連系線	関西⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中国⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0	
関西四国間 連系設備	関西⇒四国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	四国⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0	
中国四国間 連系線	中国⇒四国	0~853	0	0	0	0	0	0	0	
	四国⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0	
中国九州間 連系線	中国⇒九州	0	0	0	0	0	0	0	0	
	九州⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0	

(注) 想定需要の見直し等により、マージンの値は変更となる場合がある（以降、同じ）

本資料において、昼間帯は8時～22時、夜間帯は0時～8時および22時～24時を表す

需給調整市場に係るマージンは、エリア外調達量が未定のため設定していない（以降、同じ）

表中のマージンは最大需要時の値を示すが、北海道本州間連系設備は、最大需要時以外で空容量が小さくなると想定される断面の値も併せて示す。

マージンの値の内訳はシート3および4に記載

(参考) 北本連系設備の内訳 (2025~2032年度)

(説明)

- ・北海道⇒東北向きは、区分C1に区分B0を加えた値をマージンとする。
- ・東北⇒北海道向きは、区分B1とC1のうち大きい方に区分B0を加えた値をマージンとする。

最大需要時 〔単位：MW〕

方向	区分	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
北海道⇒東北	C1	130	130	130	130	130	130	130	130
	B0	40	0	0	0	0	0	0	0
	平日	170	130	130	130	130	130	130	130
東北⇒北海道	B1	470	470	470	470	470	470	470	470
	C1	370	370	370	370	370	370	370	370
	B0	40	0	0	0	0	0	0	0
平日	510	470	470	470	470	470	470	470	

マージン最大時 〔単位：MW〕

方向	区分	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
北海道⇒東北	C1	320	320	320	320	320	320	320	320
	B0	40	0	0	0	0	0	0	0
	平日	360	320	320	320	320	320	320	320
東北⇒北海道	B1	570	570	570	570	570	570	570	570
	C1	470	470	470	470	470	470	470	470
	B0	40	0	0	0	0	0	0	0
平日	610	570	570	570	570	570	570	570	

(注) 北海道風力実証試験にかかるマージン(B0)の2026年度以降は、北海道風力実証試験期間が未定であるため設定していない (以降、同じ)

(参考) 東北東京間連系線の内訳 (2025~2032年度)

(説明)

- ・東北⇒東京向きは、区分C2にB0を加えた値をマージンとする。
- ・東京⇒東北向きは、区分B0の値をマージンとする。

[単位：MW]

方向	区分	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
東北⇒東京	C2	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450
	B0	40	0	0	0	0	0	0	0
	平日	40~490	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450
東京⇒東北	B0	40	0	0	0	0	0	0	0
	平日	40	0	0	0	0	0	0	0